

3・26三里塚闘争へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2017年3月25日

No.452

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

現代の治安維持法を許さない! 3・22新英謀罪反対集会打ち抜く!



武田法大文連委員長の集会アピール

文化連盟委員長の武田です。

今回、(公安警察への)告訴・国賠という初めての試みですけど、何があったのか説明すると、昨年9月に行われた全学連大会において公安警察が、参加しようとした学生に対し



て殴る蹴るなどの暴行を働いたということがありました。この際、普通は逮捕時の制圧行為だとか、違法行為を制止するだとかで暴行を行うことはこれまでもありましたが、今回は言わば一切のいちゃもん抜きに無言で殴ってくるというヤクザまがいの集会破壊を行ってきました。

なので「特別公務員暴行陵虐罪」で告訴しました。そしてこの告訴を通じて公安警察の悪行を暴露・弾劾して治安弾圧強化

市東さんの農地を守ろう! 第3滑走路粉碎! 安倍政権打倒!

3.26全国総決起集会

〈日時〉 3月26日(日)正午～

〈場所〉 成田市・赤坂公園(成田ニュータウン内)

〈主催〉 三里塚・芝山連合空港反対同盟



を打ち破っていく大きな闘いにしたいと思います。

新共謀罪も先ほどお話しされた通り、「特別公務員暴行陵虐罪」は入ってないわけですね。政府による白色テロは制約しない。その間の弾圧もそうですけど、とにかく様々ないちやもんをつけて何年後かに逮捕するということをあたりまえにやっている。あるいは学生を襲撃する。こんなことをやっている国家権力が、戦争をできる国にするためにより一層の治安弾圧を目指している。

改めて僕たちが、それに対して弾圧を粉碎してこうやって闘っているこのと意義をもう一度確認して、この完黙・非転向の団結を拡大していく。僕たち学生は実践としては裁判闘争と4月からの新歓闘争に全力で決起していきたい。

法政大学での闘いも2006年以來の126名の逮捕、34名の起訴。普通はこんなことされたら運動が潰れるわけですよ。でも僕たちは完黙・非転向で団結を守り抜いて今も闘っている。やはりこの地平を今年さらに一気に拡大していきたいと思っています。

法政大学では軍事研究反対声明なんていうペテン的なものが出ています。お笑いなんですけど、但し書きで「当分の間、防衛省の新制度には応募しない」と言ってるわけです。明治大学が軍事研究反対声明を出した直後でいつもの対抗かとは思いますが。その上で、いま日本学術会議でも新声明案というのが出ていまして、これもまたペテンで、半世紀前のこれまでの軍事研究禁止を継承するとは言ってるんですが、具体的に防衛省の新制度を廃止するとか、具体的に軍事研究禁止の声明が破られているんだからより一層強化するではなくて、学者の良心、各大学の良心に訴えるというような、この間の日本共産党の「条件付き原発反対」みたいなことが言われてますけど、反対と言いながら容認していくものでしかないわけですよ。しかも軍事研究反対の声明案を出している主体が、法政大学の僕の前の文化連盟委員長を「無許可集会を行った」という理由で退学を出した杉田敦なわけですよ。こういう奴が、今の学術会議の声明案にしたって条件付き容認をしている。

いま大学で進んでいる軍事研究条件付き容認の流れだとか、あるいは軍事研究が特定秘密に入るんだとか、特定秘密を洩らした人間を罰するというのも新共謀罪に入ってます。これから先、この弾圧法に対してどう闘うのか。実際に法制度として戦争が合法化されていくのにどう闘うか。それは違法だろうが何だろうが完黙・非転向で団結して闘うことだと思います。もちろん実際に阻止するという面と、法が通ったら終わりではないと思います。合法ならいいというのじゃなくて、やはり僕たちは労働者・学生の団結に依拠して、どこまでも完黙・非転向で実力で闘う。そういう立場を貫いているのは僕たちだけだと思います。

僕も法政大学で頑張ります。何としてもこの、治安弾圧の強化をみんなと一緒に団結して打ち破っていききたいと思います。

公安警察の国賠裁判が4月17日の10時半に東京地裁429号法廷で行われます。ぜひ全力で集まってください。よろしくお願いします。



豊洲移転撤回！ 3・17築地デモ

斎藤全学連委員長の3・17築地デモ前アピール

前回2月の築地デモから、無事に不当逮捕されていた東北大の青野君を奪還しました。

いま共謀罪も含めて、安倍は森友学園問題など自分たちの腐敗を暴かれないために、全部秘密にして、声をあげた奴は全部捕まえて、乗り切ろうとしています。

そうした中で僕らがしっかりと声を上げ続けることが本日も含め非常に重要だと思います。

この間、韓国でパククネが罷免されて、そのことに関連して広島集会で韓国の人に来て、民営化の問題などセウォル号事件との闘いが非常に重要になってきたわけですが、セウォル号事故の時もパククネの支持率は60%ぐらいあったんだと。だけどそれが30%まで下がっていき、そしてチェスンシルゲートがあって、それまでの2年間は色々ありながら闘い続けた。だから僕らもまず真実を訴え続けるのが非常に重要だと思います。

小池については誤解も含めて色々あると思うんですけど、具体的なことは進んでいて、プロジェクトチームなんかは豊洲移転前提で進んでいるわけですよ。築地市場をどかしてオリンピックの道路をつくる工事の着工が2月10日に決められている。移転前提で小池は進めている。パフォーマンスと実際決めていることは根本的に食い違っている。そういう真実をしっかりと暴露しながら、何より僕らが先頭に立って移転絶対反対の声をあげていくことが大事だと思います。

民営化という問題はいろんな場所で、福島もそうですし、JRの地方切り捨てもそうですし、大学で言ったら軍産学共同が進んでいる。全部一体の問題だと思います。徹底的に反撃の声を叩きつけていきたい。

日本においても、森友学園問題はこれだけ激しいことになっている。誰がどう見ても不当なんですけど、じゃあ安倍政権の支持率は下がっているかと言われたら6%ぐらいしか下がっていない。ハッキリ言ってみんな知ってるわけじゃないですか。やっているということと、本当にこういう連中をぶっ飛ばして誰がこの社会の次の姿をつくっていくのかということに関しては、実際に現場に根ざして運動をし、働き、闘っている人たちが団結するしかない。労働組合や学生自治会が先頭に立って姿を見せていくことがはじまりだろうと思います。本日の行動を元氣よくやりぬきましょう。